



第10期中間事業報告書

平成18年4月1日～平成18年9月30日

アイ・ティー・シーネットワーク株式会社

【証券コード:9422】

株主のみなさまへ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ITCネットワークは、平成18年3月に株式上場を果たして以来、更なる事業拡大と企業価値の向上に向けて邁進しております。

当社が事業を展開する携帯電話業界では、今期、モバイルナンバーポータビリティ(MNP)の開始や通信キャリアの新規参入等に伴い、各通信キャリアのお客様囲い込み競争が激化しております。ITCネットワークグループでは、そのサービスクオリティでお客様にも通信キャリアにも信頼されるパートナーとなるよう、取り組んでまいります。

今後は、ショップの増設、高品質なアフターサービスの提供、法人営業強化等の施策が成長を牽引していきます。また、受取手数料シェアを拡大するためM&Aにも積極的に取り組んでいく所存です。

今後も次なる成長に向けて全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様のお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長 寺本 一三



目次

- 00 株主のみなさまへ
- 01 財務レポート
- 04 特集：携帯電話がお客様に届くまで
- 07 トピックス
- 08 株式の状況
- 09 会社概要
- 10 株主メモ

財務レポート

連結財務ハイライト

	平成18年3月期中間	平成19年3月期中間	平成18年3月期
連結損益計算書 (単位:百万円)			
売上高	86,442	82,224	187,213
売上総利益	6,012	6,338	13,069
営業利益	1,275	1,520	3,646
経常利益	1,315	1,577	3,708
中間(当期)純利益	943	868	2,351
連結貸借対照表 (単位:百万円)			
総資産	27,603	30,278	36,840
純資産	5,536	12,016	12,041
1株当たり諸指標 (単位:円)			
中間(当期)純利益	9,828.21	7,832.54	24,133.07
配当額	–	5,300	6,400
純資産額	57,672.86	108,333.20	108,411.77

平成19年3月期中間の配当額は、記念配当2,000円を含んでおります。

全般的概況

当中間連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年9月30日)における携帯電話市場は拡大を続け、平成18年9月末時点でのPHSを含めた契約回線数は9,869万回線(社団法人電気通信事業者協会による)に達しております。本年10月からのMNPの開始と、ソフトバンク株式会社によるボーダフォン株式会社の買収によって、携帯キャリア間のお客様囲い込み競争は激化するとともに、法人市場の

拡大や固定ブロードバンドとの融合サービスの萌芽等、業界構造にも変革の兆しが見られます。当中間連結会計期間における携帯電話の流通概況としては、出荷台数は2,223万台(前年同期比104.4%)と回復しましたが(株式会社MM総研による)、MNPの前哨戦としての大規模な販売キャンペーンが展開されるには至りませんでした。

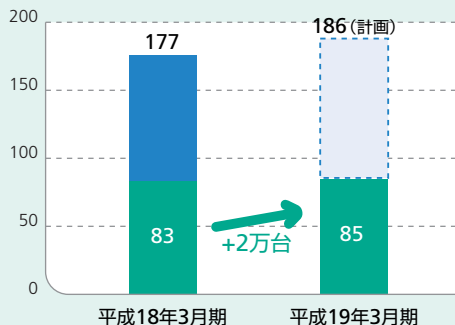
このような事業環境の中、当社は、相対する市場毎に営業戦略を徹底し、また法人営業の企画統括

機能を強化する目的で、4月に大幅な組織変更を行いました。7月には、東海地区のキャリア認定ショップでの販売支援を受けていた子会社アイ・ティー・シーネットワークサービス株式会社を吸収合併いたしました。また、8月にはキャリア認定ショップ42店舗の運営を委託している株式会社イトムコミュニケーションズを子会社化し、両社の現場ノウハウを相互展開し収益力を一層高めるべく活動を開始しました。

当社の販売状況としては、前下期の大型量販店の出店効果等から約85万台(前年同期比102.7%)と増加しましたが、プリペイドカード情報の取引形態を一部変更^(注)した影響により、売上高は減少することとなりました。売上総利益、営業利益及び経常利益につきましては、販売台数の増加と採算改善を主因として前年同期よりも増加しましたが、中間純利益につきましては、前年同期に投資有価証券売却益を計上していたため、減少いたしました。

販売台数 (万台)

■ 上期
■ 下期



この結果、当中間連結会計期間における売上高は822億24百万円(前年同期比95.1%)、営業利益は15億20百万円(同119.2%)、経常利益は15億77百万円(同119.9%)、中間純利益は8億68百万円(同92.1%)となりました。

(注) プリペイドカード情報とは、前払いの少額決済手段を提供するものであり、プリペイド携帯電話、国際/長距離電話に用いられるものと、電子商取引・オンラインゲーム等に用いられる電子マネーがあります。このうち株式会社ファミマ・ドット・コムとの間で行っている電子マネーの取引を、払出業務を受託して手数料のみを売上計上する形態に改めております。

事業の種類別セグメント毎の状況

1. コンシューマ事業

目前に迫るMNPIに備えて、キャリア認定ショップ3店舗を新設したほか、多くの店舗で移転・改装を行いました。また、地域支社での情報セキュリティ体制の強化を行いました。

この結果、当中間連結会計期間のコンシューマ事業の売上高は747億97百万円、営業利益(間接部門経費配賦前)は18億96百万円となりました。

2. 法人事業

新営業体制の下、当社独自の携帯電話回線管理サービス「E-PORTER」を用いて法人営業基盤の拡充に努めた結果、平成18年9月末現在の契約回線数は142,766回線(平成18年3月末127,571回線より15,195回線増加)となりました。

この結果、当中間連結会計期間の法人事業の売上高は74億26百万円、営業利益(間接部門経費配賦前)は3億64百万円となりました。

通期の見通し

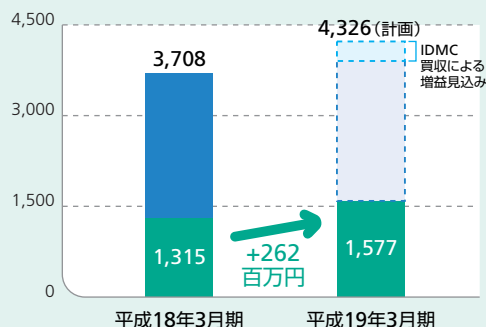
例年、下半期には冬のボーナス商戦・春の新入学商戦と2回の拡販期がありますが、MNPの開始により、通信キャリアによる販売促進活動は下半期を通じて活発に展開されるものと想定しております。電

子マネーやクレジットカード機能の搭載、GPS機能の拡充、ワンセグ放送受信機能端末の増加、高速化に伴う音楽配信の充実といったサービス高度化による買い替え需要も引き続き期待できます。

加えて、下半期より株式会社イドムコココミュニケーションズ(以下IDMC)の損益を連結いたします。当社とIDMC間の売上高については連結消去されるものの、利益についてはIDMC分の増加が見込まれます。

以上を踏まえて、通期の業績見通しとしては、売上高1,698億円13百万円(前年度比90.7%)、経常利益43億26百万円(同116.7%)、当期純利益25億23百万円(同107.3%)を見込んでおります。(平成18年7月25日に公表した通期の業績見通しに変更はありません。)

経常利益 (百万円)



M&Aの進捗状況 株式会社イドムコココミュニケーションズ子会社化

当社は、平成18年8月1日、株式会社イドムコココミュニケーションズ(以下IDMC)を100%子会社化しました。同社は当社のキャリア認定ショップ107店のうち42店の運営を委託(平成18年9月末現在)している代理店で、同社の持つ優れたショップ運営ノウハウや全国的に幅広く展開している法人営業を当社のものと融合し、総合的に強化して収益力を高めるため、同社を子会社化することといたしました。

なお、同社のみなし取得日を当中間連結会計期間末としておりますので、貸借対照表については当中間連結会計期間末で連結しておりますが、損益計算書については下半期から連結いたします。

また、当社とIDMCの間の取引に伴う債権債務等が連結消去されるため、中間連結貸借対照表については、当社の中間貸借対照表よりも小さくなっております。

IDMC 会社概要 (平成18年3月末現在)

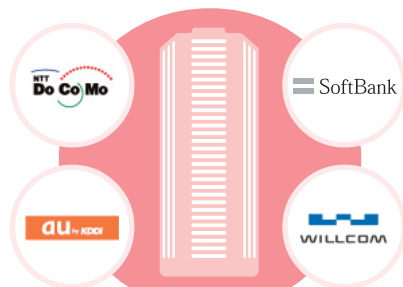
資本金	100百万円
従業員数	371名(臨時従業員を除く)
売上高*	12,161百万円
経常利益*	250百万円
当期純利益*	147百万円

*設立が平成17年10月1日であるため、半期分の実績値

特集：携帯電話がお客様に届くまで

ITCネットワークの持つ販売チャネルの半分を占めるカメラ／家電量販店やGMS(総合スーパー)。それらの店頭へ新商品をタイムリーかつ正確にお届けするために、ITCネットワークでは業界最大クラスの物流・開通センターを保有しています。平成18年4月には両センターを統合し、更なる業務効率化とコスト削減、情報セキュリティ強化を実現しました。携帯電話がお客様のもとに届くまでを、普段は目にすることのない流通の部分を中心にご紹介します。

通信キャリア



入荷

出荷

菊川センター

物流センター

電話番号登録

キット作成

商品管理
システムによる
在庫管理

みなさんが携帯電話を買ったときに受け取るキット。その中には携帯電話端末や充電器、説明書やパンフレットが一つずつ詰められていますよね。実はそのキットはここで作成されています。端末や充電器等はメーカー毎、品目毎に納品されるため、それらをあらかじめキittingしておくことは店頭でスムーズにお客様に販売するために大変重要な作業です。

入荷、検品したのち、携帯電話端末はITCネットワーク独自の商品管理システムに登録されます。端末の入荷から出荷、新規開通までを、製造番号毎に一貫して管理しています。ミスの発生率は0.001%以下。正確でスピーディーな物流システムを確立しています。

カメラ／家電量販店・GMS

カメラ／家電量販店・GMS店頭の販売スタッフも、実はITネットワークのスタッフなんです。また、「サービスコーナー」を設けて、故障修理や料金収納等のアフターサービスの充実にも力を入れています。

お客様

販売・契約申込

新規開通申込

機種変更申込

開通センター

開通登録

承認発行

みなさんが携帯電話を購入する際、開通までに15分から1時間ほどの待ち時間がありますよね。その間に稼働しているのが、ここ開通センターです。365日休みなく、常時50～150名の専門オペレーターが待機。151台の開通業務端末を設置し、ピーク時月間85,000件を超える処理能力で、お客様をできるだけお待たせしないよう、効率的な運営を行っています。

お客様の大切な個人情報を取り扱っている開通センターでは、「情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 適合性評価制度」に則った管理体制を整備し、平成16年8月には業界初の認証を取得しています。従業員一人ひとりが日々の業務の中で徹底した情報管理を行っています。

菊川センターの概要

物流センター



●規模・設備

面積 1808.6m²
最大収容能力 携帯端末
約80,000台
納品先店舗数 約230店舗

●最大処理能力

電話番号登録 約3,000件/日
キット作成 約4,500件/日
出荷 約10,000件/日

開通センター



●規模・設備

面積 871.1m²
開通業務端末数 151台

●最大処理能力

約85,000件/月

より良いサービスの提供に向けて

1

瞬間処理能力 》

マルチオペレーションシステムによる
瞬間波動対策

》 開通センターの人員を開通オペレーション以外の業務にも配置し、開通センターが忙しくなったときには開通オペレーションを優先的に行います。こうすることで、効率良く不意のピークに備えることができます。

2

安定した品質 》

専属トレーナーによる教育研修体制の
整備及び実行

》 専属トレーナーによるOJT研修、研修期間終了後のスキルチェックの実施により、センター全体で高い業務レベルを維持しています。

3

セキュリティ対策 》

情報セキュリティ管理の品質維持・向上

》 平成16年8月にISMS認証を取得し、継続して高い安全性を確保するため、セキュリティポリシーの制定とその遵守、PDCAサイクルを応用した運用体制の整備、従業員への徹底した教育等の活動を行っています。

トピックス

キャリア認定ショップ数は107店舗、サービスコーナーは5店舗となりました。

(平成18年9月30日現在)

New Open

平成18年 4月 ドコモショップ泉の広場店(大阪府大阪市)

5月 ドコモスポット赤坂店(東京都港区)

9月 ソフトバンク伊勢佐木モール
(神奈川県横浜市)

ドコモサービスコーナー川崎ルフロン
(ヨドバシカメラ マルチメディア川崎ルフロン
神奈川県川崎市)

ドコモサービスコーナーラゾーナ川崎
(ビックカメラ ラゾーナ川崎店
神奈川県川崎市)

平成18年6月ドコモショップ相模原店 リニューアルオープン

最新機種の体験ゾーンを
充実させ、キッズコーナーや
ベビーベッド・授乳室もご用意
いたしました。皆様どうぞお
気軽にお越し下さい。



ドコモショップ相模原店

住所 神奈川県相模原市
相模原7-1-18
TEL 0120-681-360
営業時間 10:00~19:00
定休日 祝日
駐車場 有

業界トピックス

平成18年10月24日、今までの携帯電話番号はそのままに通信キャリアを変更できる、
モバイルナンバーポータビリティ(MNP)が導入されました。

手続きの方法は？

- ①これまでの通信キャリアの店頭やコールセンター、Web
サイト等で「MNP予約申込」を行う。
- ②「MNP予約番号」を受け取る。
- ③「MNP予約番号」を持って、新しく契約する通信キャリアの
店頭で新規契約申込をする。
(ここで、これまでの通信キャリアの契約が解除される。)
- ④新規契約し、携帯電話端末を受け取る。

こんなところに注意!!

- メールアドレスは引き継げません。
- 手数料がかかります。
- コンテンツプロバイダが提供するコンテンツやサービスは
引き継げない場合があります。
- 年間契約等の割引サービスを契約している場合には、解約
に伴い別途料金がかかる場合があります。

株式の状況 (平成18年9月30日現在)

発行可能株式総数 384,000株

発行済株式総数 110,926株

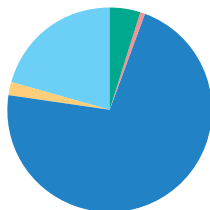
株主数 7,193名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
1 伊藤忠商事(株)	78,490	70.76
2 ITCネットワーク社員持株会	2,314	2.09
3 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	2,111	1.90
4 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,303	1.17
5 クレディ スイス ルクセンブルグ エスエー デポジタリー バンク	975	0.88
6 ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505041	850	0.77
7 野村信託銀行(株)(投信口)	488	0.44
8 日本証券金融(株)	351	0.32
9 (株)南日本銀行	333	0.30
10 資産管理サービス信託銀行(株)(年金特金口)	331	0.30

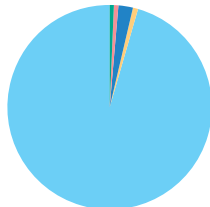
株式分布状況

株式数構成比



	株式数(株)	構成比(%)
■ 金融機関	5,381	4.85
■ 証券会社	836	0.75
■ その他の法人	79,509	71.69
■ 外国法人等	2,322	2.09
■ 個人その他	22,878	20.62
合計	110,926	100.00

株主数構成比



	株主数(名)	構成比(%)
■ 金融機関	12	0.16
■ 証券会社	15	0.21
■ その他の法人	129	1.79
■ 外国法人等	23	0.32
■ 個人その他	7,014	97.52
合計	7,193	100.00

会社概要 (平成18年9月30日現在)

会社名	アイ・ティー・シーネットワーク株式会社 ITC NETWORKS CORPORATION	役員	代表取締役社長 専務取締役 常務取締役 常務取締役 取締役 常勤監査役 監査役 監査役 監査役 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	寺本 一三 金子 信幸 渡辺 厚志 前泉 康一 高田 和昭* 菊島 範一 佐藤 茂隆** 遠藤 隆** 大滝 史博** 石井 彰 川嶋 伸介 大澤 雅弘 松本 博 中田 伸治
本社所在地	〒150-6026 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー26F TEL: 03-5739-3700(代)			
設立	平成9年8月			
資本金	2,700,242,500円			
従業員数	490名(単体) 851名(連結)			
ホームページ アドレス	http://www.itcnetwork.co.jp/			
IR窓口	ITCネットワーク株式会社 経営企画部IR課 E-mail: ir@itcnetwork.co.jp TEL: 03-5739-3702(9:30~18:00)			

* 社外取締役 ** 社外監査役



ITCネットワークホームページ「IR情報」

<http://www.itcnetwork.co.jp/ir/>

株主・投資家の皆様向けに、ホームページにおいて様々な情報をお届けしています。

主なメニュー



投資家の皆様へ

社長からのメッセージ
を掲載しています。



IRニュース

IR関連のリリースを
掲載しています。



財務情報

有価証券報告書、決算
短信等を掲載してい
ます。



IRスケジュール

今後のIRイベントの
スケジュールを掲載し
ています。



FAQ

よくあるお問い合わせ
への回答を掲載してい
ます。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、
あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番4号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) (住所変更等用紙のご請求)
0120-175-417
(その他のご照会)
0120-176-417

(インターネットホームページURL)
[http://www.sumitomotrust.co.jp/
STA/retail/service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html)

同取次所 住友信託銀行株式会社 本店
及び全国各支店

公告の方法 当社のホームページに掲載する
[http://www.itcnetwork.co.jp/
reports.html](http://www.itcnetwork.co.jp/reports.html)

上場証券取引所 東京証券取引所

証券コード 9422



古紙配合率100%再生紙を使用しています



この冊子は環境にやさしい大豆インキを使用しています